肝動注リザーバー留置術を受けられる患者さんへ

	入院日・手術前日	（血管造影室に入るまで）　手術当日　（帰室してから）		手術後1日目～3日目
目標	入院生活・検査・手術に対し、医師・看護師の説明が理解できる。	手術の準備ができる。 不安なく検査を迎えることができる。	血圧・脈拍・体温が安定している。 痛みを看護師に伝えることができる。 安静を守ることが出来る。 	
点滴 内服薬		血管造影室に入る数時間前より点滴を始めます。 内服薬は指示された薬のみ飲んで下さい。 	点滴は医師の許可があれば抜きます。	
検査	レントゲン・採血・CT・MRIなど。 			
安静度	制限はありません。	制限はありません。	終了後4時間はベッド上での安静です。 両足は曲げないでください。 医師の診察後、安静が解除されます。	制限はありません。
食事		午前中の場合は、朝欠食となります。 午後からの場合は、昼欠食となります。 いずれの場合も水・お茶なら飲んでいただいても結構です。 	医師・看護師の説明があるまで、飲んだり食べたりしないでください。	
清潔	入浴可能です。 			防水すれば2日目よりシャワー浴が可能です。
排泄		尿の管を入れます。それまでに病衣に着替え、T字帯に交換しておいて下さい。 出来ない場合は、看護師がお手伝いいたします。	尿の管は医師の許可があれば抜きます。	
説明	医師により手術についての説明があります。 説明後同意書を提出していただきます。 			
その他	足の付け根の毛を剃ります。 その後、入浴と洗髪をして下さい。 両方の足の甲の動脈が触れる位置に印を付けます。 T字帯を準備しておいてください。	ヘアピン・腕時計・入れ歯等は外しておいて下さい。		